



イチゴの種の植え方はどうするの

イチゴは苗を植える

イチゴは種でなく苗を植えます。ふつう、10月中ごろに植えます。寒さがくる前に、根がよく張っているようにします。このときから、もう花芽が作られてきます。

収穫時期は5月から6月

野外で育てるイチゴは春に花が咲き、5月から6月に実になります。肥料を与えすぎないことと、いたんだ葉や実は早めに取り除き、病気にならないよう気をつけましょう。

しきわらをする

実が汚れないように、また、病気にならないように、わらを土の上にしきます。これは土がかわくのを防ぎ、地面の温度を高めるので育ちがよくなります。わらの代わりに、黒いポリエチレンのシートで土をおおってもよいのです。農家では、このことをポリマルチといっています。

苗のふやし方

株からつるがのびて、子株がつぎつぎにできます。親株に近いほうから第1子株、第2子株といえます。10月ごろ、つるを切りはなし、この子株を育ててよく年の苗にします。

(監修・中山 周平)

